

テーマ：『 環境や科学技術との関わりを意識したエネルギー教育の実践 』

前原市立 前原東中学校

Tel. 092-323-4741

担 当 池田 篤史
者：



■実践内容：

第1学年と第3学年の総合的な学習の時間において、環境や科学技術との関わりを意識したエネルギー教育の実践を行った。

第1学年 11月から3月には、自分たちができる環境やエネルギーに対しての実践活動として、自然環境についての調べ学習やダム見学、生活環境を改善するための清掃活動や改善計画の作成を行った。また、4月～10月には、外部講師によるエネルギーについての講演を行ったり、行政区長さんの協力を得て騒音やごみに関する実地調査を行ったり、行政区長さんの紹介により九州電力の発電所見学を実施したりした。

第3学年では、ロボットコンテストに向けたロボット製作をとおして、エネルギー変換技術を中心とした科学技術のすばらしさを実感する活動を行った。ルールに基づいたロボットの構想をチームで考え、決められた予算内で材料を購入し、創意工夫や失敗を繰り返しながら作業を進め、ロボットを作り上げた。最後に校内大会を実施する。

■実践成果：

○地域と連携を図りながら環境とエネルギーについて学習を進めることができたので、実践したことを日常生活や家庭で生かすことができるようになった。

○ロボット製作をとおして、科学技術についての興味を高めることができた。また、その中でコミュニケーション能力や問題解決能力を高めることもできた。

■実践ポイント：

○地域(特に行政区長の方々)との連携

○創造し、失敗を繰り返しながら答えを発見していく活動の設定